支援プログラム

事業所名　放課後等デイサービス和み園筑紫事業所　　作成日　2026 年　1 月　27 日

法人（事業所）理念		子どもたちの個性を尊重し、ほっとできるもう一つの居場所を目指します。 子どもたちの興味や関心を引き出せる活動に取り組み、「できること」「得意なこと」を見つけます。 子どもたちの将来を見通し、自立のための準備をしていきます。		
支援方針		様々な活動を通してお友だちとの関わりを楽しみ、興味・関心を広げていく。		
営業時間		9 時　30 分から　18 時　30 分まで	送迎実施の有無	（あり）　なし
		支　援　内　容		
本人支援	健康・生活	アレルギーや感覚過敏を考慮しながら、手作りおやつで食べ物への興味と知識を深めます。 和み園を利用している間のルーティンを通して衛生面や、規則正しい生活に対する意識付けを図ります。		
	運動・感覚	公園遊びや室内での体幹トレーニングなど、安全を考慮しながら健康的な身体つくりに取り組みます。 折り紙や紙工作など様々な制作を通して眼から手、脳への協応を図ります。		
	認知・行動	ビジョントレーニングを活用しながら、物の機能や属性、特徴などをプリントやカード遊びで習得しています。 困った時、嫌な気持ちになった時どうすればよいかを一緒に考え納得のいく行動につなげられるよう見守っています。		
	言語 コミュニケーション	自分の気持ちや考えを適切な言葉で伝える事ができるよう、遊びや活動の中で語彙力を養います。 同年代の会話の中から、話すだけでなく聞くことの大切さが学べるよう、グループワークなどを活用しています。		
	人間関係 社会性	他学年との関わりの中で学べる事や時にはトラブルも指導員が見守る中で経験していきます。納得がいかない事は指導員に伝えられる関係性を作っていきます。 公園、買い物体験、博物館等の公共の場での活動の際、事前の説明や指示をしっかりと行い、ルールを守り適切な行動がとれるよう導きます。		
家族支援		送迎時や連絡帳、SNS等で、ご家庭や小学校の様子を伺い、その時々の課題を各関係機関と共有しながら解決に努めます。	移行支援	中学生になった時に楽しく学校へ通う事を目標に好きな事や得意なことが中学校で発揮できるような活動を提供します。また、家庭内で困らない生活的自立心を育てていきます。
地域支援・地域連携		障がいの程度や特性が違う他事業所との交流を行い、言葉だけではないコミュニケーションがある事を学んでいます。	職員の質の向上	月に１冊の専門書を読むこと、外部の研修に積極的に参加することを自ら行えるよう、職員への指導を行っています。
主な行事等		誕生会、避難・防災・防犯訓練は毎月行います。 季節に合った行事を月ごとに行いますが、その行事の一つひとつに深い意味や日常生活への感謝の心が込められている事を伝えています。 年に一度、子どもたちの活動を紹介する写真展と、保護者様の交流を兼ねたおやつ試食会を行っています。		